

23. 壹萬人以上住居スル村ノ現住戸數及現住人口 明治四十一年十二月三十一日 續

Table with 9 columns: 道府縣, 村, 現住戸數, 現住人口, 現住戸數一ニ付人口, 道府縣, 村, 現住戸數, 現住人口, 現住戸數一ニ付人口. Includes data for 沖繩縣 and 北海道.

24. 全國結婚、離婚及出生、死亡總數 自明治五年至同四十二年

Table with 16 columns: 年次, 結婚, 離婚, 生産, 死産, 死亡, 死亡ニ對シ生産ノ増, 人口千ニ付 (結婚, 離婚, 生産, 死産, 死亡), 死對産亡シノ増. Shows national statistics from 1872 to 1909.

本表ニ掲ケル計數ハ明治五年ヨリ同三十年マテハ内務省ノ調査、同三十二年以後ハ明治三十一年内閣訓令第一號乙號ニ基ク本局ノ調査ナリ今其ノ方法ノ梗概ヲ示セハ次ノ如シ

明治四年四月四日太政官布告第七十號ニ基キ全國一般戸籍ヲ編制シ以テ人口ヲ調査セリ而シテ爾後ノ人口ハ每年中出生、死亡及送籍等ヲ加除セシモノナリ各年人口ト見ルノ方法ナリシヲ以テ其ノ加除ノ要素タル出生、死亡等ハ毎年各市町村役所役場ニ於テ之ヲ調査シ統計表ヲ調製シ管轄廳ヲ經テ之レヲ内務省ニ提出スヘキ規定ナリ但シ此ノ間ニ於テ屢法規ノ改廢ニ依リ調査ノ事項ニ精疎アリシモ明治初年以來同三十一年マテハ各市町村役所役場ニ於テ製表シ表章ノ原則ハ各本籍地ニ據レリ而シテ明治三十二年以來ハ製表ノ順序全ク從前ト異リ各市町村役所役場ニ於テ結婚、離婚、生産、死産、死亡ノ材料(人口統計材料統計小票)ヲ調製シ之ヲ中央ニ徵收シテ製表セリ此ノ如ク製表ノ順序ニ變革ヲ來シタルノミナラス表章ノ原則モ亦根底ヨリ之ヲ革メタルモノアリ即チ從來各本籍地ニ依リテ表章セシモノナリ同年以來ハ各事件ノ發生地即チ現在地ニ依テ表章スルコトセリ但シ從來調査ノ本籍地別モ全ク之ヲ廢セシテ總數ニ限リ(出生、死亡ハ男女別)ヲ調査ス是等ノ共ニ日本帝國人口動態統計トシテ年々刊行セリ本表ニ掲ケル計數ハ府縣及北海道ニ本籍ヲ有スルモノノ結婚、離婚、生産、死産及死亡ヲ掲ケテ本籍人口全體ノ動態ヲ通覽スルニ便ス以下各表ハ事件ノ發生地ニ依テ各其ノ動態ヲ示シ臺灣、樺太及國境外ニ於ケルモノハ之ヲ除キ其ノ要數ヲ第四十一表ニ掲出ス